2026 年 11月4日
株式会社エクスモーション

News Release

AI 要件定義サービス「CoBrain」が トレーサビリティ自動生成に対応

～要件定義の抜け漏れを減らし、膨大な監査業務を大幅に短縮～
あわせて大規模組織向けに Enterprise プランの料金区分を拡充

株式会社エクスモーション（東京都品川区／代表取締役社長：渡辺博之）は、AI 要件定義サービス「CoBrain（コブレイン）」において、このたびトレーサビリティ自動生成機能を搭載し、パブリックベータ版として提供を開始いたしました。また、大規模組織での導入・全社展開をより進めやすくするため、Enterprise プランにおいて、ご利用人数に応じた新たな料金区分を設けております。

■ 開発の背景：膨大な要求事項の網羅性チェックに苦慮されている現場の存在

自動車や医療といったシステム開発の現場を中心に、要件定義では、法令や国際規格など様々な外部要求を満たしていることをチェックする監査業務（トレーサビリティ検証）を要求されるケースが数多く存在します。そして、こうした業務は非常に労力と手間が掛かり、開発現場の負担となっています。

■ トレーサビリティ自動生成の概要

CoBrain で作成した要件定義書と、その要件定義に必要となる入力文書を AI が双方向でチェックし、「入力文書のこの要求が、要件定義書のこの ID に移行している」「要件定義書のこの要件は、この出典に基づいている」といった紐づけを AI が自動的に作成します。要件定義担当者は、これらの結果をブラウザ上あるいはダウンロードした資料で確認することで、効率的な監査業務を行うことができます。

【できること】
・要求仕様の各項目に、参照文書のどこに根拠があるか（出典）を表示します
・参照文書の側からは、どの記述が要求仕様に反映されているかを確認できます
・確認結果は、お手元の端末にダウンロードし、監査証跡としてもお使いいただけます



図 トレーサビリティ自動生成の概要イメージ

■ Enterprise プランに新たな料金区分を設定

CoBrain では、部門単位でのスモールスタートから全社規模での活用まで、組織の規模に合わせて導入いただけるよう、Enterprise プランにおいてご利用人数「50 名まで」「100 名まで」「200 名まで」の 3 つの料金区分を新たに設けました。ご利用人数が多いほど 1 名あたりの料金が割安になる料金体系としており、複数部門やグループ会社をまたいだ大規模な展開においても、コストを抑えながらトレーサビリティ自動生成をはじめとする CoBrain の各機能をご活用いただけます。料金の詳細につきましては、下記お問い合わせ先までお気軽にお問い合わせください。

■ AI 要件定義サービス「CoBrain」について

2024 年 11 月に要件定義書の AI レビュー機能からサービスの一般提供を開始。要求分析、要件定義書の作成、レビュー、リバースエンジニアリングといった業務を、独自開発の AI と使い勝手の良い Web アプリでいち早くサポートします。

CoBrain Web サイト：https://cobrain.jp

■ 株式会社エクスモーションについて

エクスモーションは、お客様の”技術参謀”としてソフトウェアの品質改善を主導するためのサービスを提供している会社です。当社は、従来のコンサルティング事業に加え、「CoBrain」や「Eureka Box」といったコンサルティングの知見を活用したストック型サービスを提供することで、これまで以上に多くのお客様の課題解決に取り組んでまいります。

＜本件に関するお問合せ＞
CoBrain サポート　support@cobrain.jp
セールスマーケティング本部　sales@exmotion.co.jp

以上